

# 令和3年度の事業をお知らせします



認定こども園



津別病院

- 【総務費】
  - 庁舎等建設事業 3億2,102万円  
旧庁舎等解体工事、庁舎等外構工事などに係る経費
  - まちなか再生事業 7,826万円  
まちなか再生事業に係る土地購入などの経費
- 【民生費】
  - 障害者総合支援事業経費 2億7,358万円  
障害福祉サービス利用、更生医療などの給付費に係る経費
  - 子ども・子育て支援事業 1億4,336万円  
認定こども園運営の補助、利用者負担軽減等負担金に係る経費
  - 重層的支援体制整備事業 3,463万円  
地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制整備に係る経費
  - 子ども医療費助成事業 1,526万円  
子ども医療費助成（令和3年度より対象を18歳までに拡大）に係る経費
- 【衛生費】
  - 地域医療維持助成事業 1億4,000万円  
住民の健康を守る地域医療維持のための津別病院への助成
  - 一般廃棄物最終処分場管理経費 6,030万円  
一般廃棄物最終処分場施設の管理に係る経費

・津別町病院施設整備基金積立金 3,000万円  
医療体制確保のための、町内の病院施設整備の財源に充てるための経費の積立

- 【農林業費】
  - 国営農地再編整備事業推進事業 7,732万円  
国営農地再編換地業務などにかかる経費
  - 町有林整備事業 6,049万円  
施業計画に基づく造林・保育事業等の実施に係る経費

- 【商工費】
  - 商工振興補助費等 4,708万円  
起業等振興促進補助、新型コロナウイルス対策雇用継続助成金などに係る経費

- 【土木費】
  - 道路橋梁維持管理経費 1億2,608万円  
町道等維持管理業務委託などに係る経費
  - 橋梁長寿命化修繕事業 6,395万円  
橋梁長寿命化のための点検、補修工事などに係る経費

- 【消防費】 2億5,351万円
  - 美幌・津別広域事務組合（津別消防署）への負担金などに係る経費

- 【教育費】
  - 小学校施設整備事業 2億2,968万円  
小学校旧校舎長寿命化改修工事に係る経費
  - 津別高校振興対策事業 4,214万円  
津別高校振興対策（バス通学費、制服購入に係る補助）や公設塾運営業務に係る経費



津別小学校



津別高校

## 令和3年度町政方針（抜粋）

3月10日から始まった定例町議会において、令和3年度予算の審議が行われました。議会議長の冒頭で佐藤町長から予算提案にあたり町政方針が示されましたので、その一部を紹介します（町政方針の全文は町のホームページに掲載しています）。

### 公約の推進

公約の1つ目の「買い物環境の整備」についてですが、昨年9月に第1回市街地総合再生基本計画推進協議会が開催され、いよいよ事業の中身についての議論を加速させる段階へと進むところであります。ドラッグストア出店の可否が懸案事項となり、配置計画が固められない状況にあります。そのため町としましては、現在、出店を前向きに検討されているドラッグストアとの条件協議に軸足を置き進めているところです。住民が望むより良い買い物環境づくりとコミュニティ向上のため、引き続き協議を進め、配置計画を提案して参ります。

2つ目の「交通の便の改善」については、本町の地域公共交通の課題を解決していく方向性と具体的施策をまとめた「津別町地域公共交通計画（令和3年度～令和7年度）」を策定いたしました。今年度は、その計画に基づいた事業を具体的に進め、事業成果については津別町地域公共交通活性化協議会を中心に検証して参ります。

3つ目の「複合庁舎建設等まちなか再

生基本計画」の推進につきましては、第1弾として複合庁舎と消防庁舎が今年度の整備につきます。旧庁舎及び議事堂の解体の整備とともに、図書館等の建設に向けて動き出していますが、今後とも協議会等の意見を参考にさせていただきながら、丁寧かつ柔軟な対応を心掛け、順次、推進して参ります。

4つ目の「町民の満足度のアップ」につきましては、今年度が6回目の調査年となりますが、引き続き、すべての項目において「満足+おおむね満足」が70%となるよう取組を進めて参ります。

### 地域振興

人づくりの推進につきましては、人づくり・まちづくり活動支援事業により、町民の自主的活動を支援するとともに、北海道大学公共政策大学院との連携協定により、引き続き学生を中心とした課外活動団体HALCC（ハルク）との連携事業を実施し、高大連携事業を含めたまちづくりの基盤となる人づくりを進めて参ります。

指定管理制度により運営している宿泊施設「ランプの宿森つべつ」と「みい

### 行政改革と機構改革

行政改革につきましては、「第6次総合計画」との整合性を図りながら、令和2年8月に新たな「津別町行政改革推進計画（令和2年度～令和11年度）」を「人口減少に適応した施策・事業の再構築と最適配分」及び「職員能力と組織力の向上」を基本指針として策定しました。今後、行政改革推進本部において各取組の検討、進捗管理を行いながら計画を推進して参ります。

### 福祉のまちづくり

5月からは、複合庁舎の健康福祉センター内に津別町社会福祉協議会が拠点を構えることから、より綿密に連携を図り、地域福祉の推進に努めて参ります。高齢者福祉につきましては、ひとり暮らしの高齢者が増加傾向にあることから、地域で安心して暮らせる環境づくりのため、認知症の早期発見から認知症初期集中支援事業への継続支援や、重度化させないための介護予防事業への取組として、いきいき百歳体操の普及啓発や生活支援サポート事業を含めた生活支援体制の充実強化を社会福祉協議会等と連携し進めて参ります。

### 結び

令和3年度予算は、2年目となる「津別町第6次総合計画」や総合戦略、福祉障がい者等の各種計画を基本に編成したものであります。

いまだ世界的に猛威を振るう新型コロナウイルスによって、不自由さが実感される時勢ではありますが、人類の英知によりこの状況が克服されることを信じつつ、現在のウィズコロナの時代、そしてやがて来るであろうアフターコロナ時代を見据え、本年度も職員と一丸となり、町づくりに取り組んで参りますことをお誓いし、令和3年度の町政方針とさせていただきます。

津別町長 佐藤多一